

2023年1月12日

各位

会社名 いちご株式会社
代表者 代表執行役会長 スコット キャロン
(コード番号 2337 東証プライム)
問合せ先 上席執行役財務本部長 坂松 孝紀
(電話番号 03-3502-4818)
www.ichigo.gr.jp

2023年2月期通期業績予想の修正（上方修正）のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年4月19日付発表の2023年2月期の通期業績予想（連結）の上方修正を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年2月期（2022年3月1日～2023年2月28日）通期連結業績予想数値の修正

（単位：百万円）

	売上高 (※)	営業利益		ALL-IN 営業利益		経常利益		ALL-IN 経常利益	
		下限値	上限値	下限値	上限値	下限値	上限値	下限値	上限値
前回予想 (A) (2022年4月19日発表)	—	9,700	10,600	12,700	15,600	6,700	7,600	9,700	12,600
今回予想 (B)	67,200	11,900		16,300		10,000		14,400	
増減額 (B) - (A)	+10,266	+2,200	+1,300	+3,600	+700	+3,300	+2,400	+4,700	+1,800
増減率	+18.0%	+22.7%	+12.3%	+28.3%	+4.5%	+49.3%	+31.6%	+48.5%	+14.3%
2022年2月期実績 (参考)	56,934	10,018		13,266		7,471		10,719	

	親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	下限値	上限値	下限値	上限値
前回予想 (A) (2022年4月19日発表)	6,500	8,500	14円04銭	18円36銭
今回予想 (B)	9,000		19円56銭	
増減額 (B) - (A)	+2,500	+500	+5円52銭	+1円20銭
増減率	+38.5%	+5.9%	+39.3%	+6.5%
2022年2月期実績 (参考)	6,473		13円81銭	

※ 当社は、心築事業の事業実態を表すため、当期より特別損益に計上される心築事業に属する不動産の売却損益を営業利益に加算した「ALL-IN営業利益」を経営指標（KPI）として設定しております。決算短信における報告セグメントの「セグメント利益」も「営業利益」から「ALL-IN営業利益」に変更しております。

ALL-IN営業利益 = 営業利益 + 特別損益に計上される心築事業に属する不動産の売却損益

ALL-IN経常利益 = 経常利益 + 特別損益に計上される心築事業に属する不動産の売却損益

- ※ 今回予想における1株当たり当期純利益については、当第3四半期末時点における発行済株式数および自己株式数が当期末まで変動しないものと仮定して計算した期中平均株式数460,220千株に基づき算出しております。
 - ※ 配当予想については変更ありません。2023年2月期は、従来どおり期末配当のみを予定しており、中間配当はありません。
- (※) 当社は、経営指標として1株当たり当期純利益をはじめとした収益性を重視しており、売上高の予想を行っておりません。従いまして、売上高の増減額および増減率は前期実績比を記載しております。

2. 2023年2月期通期連結業績予想の修正の理由

当期においては、当社の心築事業が堅調に推移するとともに、ホテルの国内需要が力強く回復し、期初の想定を超えた当社ホテルの売上がストック収益の拡大に寄与いたしました。また、当社が運用するリートでは、Jリート業界において唯一無二の投資主目線の完全成果報酬制度を採用しておりますので、いちごオフィス（8975）の利益成長により当社の成果報酬の増加が見込まれます。これらにより、業績予想を上方修正いたします。また、当社は、経営指標として1株当たり当期純利益をはじめとした収益性を重視しており、売上高の予想を行っておりませんが、今回、通期の売上高が前期実績比で10%以上の増加が見込まれることから、新たに開示をさせていただいております。

当社におきましては、サステナブル（持続可能）な社会を実現するための「サステナブルインフラ企業」として、大きな社会貢献を図るとともに、事業優位性のさらなる強化に取り組んでまいります。

以 上